

碁老連 ニュース 第113号

1

碁老連の目的

ボケ防止のために、老人囲碁同好会の誰もが“碁を楽しむ”ことが出来るよう、機会と場所を確保するために相協力し、囲碁を通じて親睦を図り、更には、より良き福祉社会に貢献することを念願する。

発行日	平成11年8月14日
発行所	八王子の碁を楽しむ老人連合
〒192-0913	八王子市北野台2-31-9
TEL	(0426)35-4510
発行人	山本 徳美
編集者	小池 英一

☆ 級位 囲碁愛好者の入会歓迎！！

碁老連への入会希望者は、各地区の寿囲碁同好会会長まで、

浅川地区	会長	真田 誠次	63-5107
元八	”	山下 則文	51-3835
恩方	”	高橋 実	51-6753
中野	”	阪本 勝	91-4074
大和田	”	豊田 弘伯	42-2420
由井	”	奥山 和英	26-3618
台町	”	三上 請宏	25-9529
由木	”	信江 峻	76-9888
北野	”	鎌倉 正曠	35-3259
長房	”	佐藤 要吉	23-1047

☆ 囲碁大会の名称変更！！

『ボケ防止のための啓発囲碁**大会』

アンダーラインの部分を変更することになり、名称を会員一般から公募することになりました。囲碁を楽しむにふさわしい大会名称を会長宛書面で送付願います。

締め切り10月末日

会長 山本 徳美 〒192-0913 北野台2-31-9 ☎35-4510
採用された方には、薄謝贈呈

☆ 役員総会の報告

去る7月17日役員総会を行い、主として次のことが決定されました。

- 1) 会員に級位者(10級以上)を含めてよいこととする。
ただし、当面は対抗戦、タイトル戦等への参加は見合わせ、運用は地区の自主性に任せる。
- 2) 不参加地区への碁老連参加を呼びかける。
- 3) 平成12年から会期を変更し、毎年4月1日から翌年3月末日までとする。
- 4) ボケ防止の名称を平成12年から変更する。

以上

第9回ボケ防止啓発**八王子**囲碁大会 実行委員 2
 (8月29日(日) 総合福祉センター)

大会委員	氏名	役職	職務
委員長	山本 徳美	碁老連会長	大会総括
委員長代理	高橋 実	“ 副会長	大会諸準備
“	新保 礼次	“ 業務運営室長	大会運営
副委員長	鈴木 民平	“ 表彰担当副会長	賞状作成
“	佐宗 源治	“ 研修部事務長	会場準備
委員	堀口 哲	浅川 競技担当副会長	“ (受付A)
“	山田 明	元八 “	“ (受付A)
“	大川 倭男	恩方 “	“ (受付B)
“	六本木 茂	中野 “	“ (受付B)
“	石田 利雄	大和田 “	“ (受付C)
“	福田 喬	由井 “	“ (受付C)
“	松島 清雄	台町 “	“ (受付D)
“	赤崎 一郎	由木 “	“ (受付D)
“	山本 林	北野 “	“ (受付E)
“	小川 勇	長房 “	“ (受付E)

競技委員

委員長	委員	氏名	段位	碁老連技術顧問	職務
委員長	浅川	川中 章		碁老連技術顧問	競技運営
委員	“	嶋田 高明	4段	Aクラス担当	“
“	“	平 辰雄	3段	A “	“
“	恩方	清水 一郎	4段	B “	“
“	“	青木 岩三	準初段	B “	“
“	由井	吉田 国男	2段	C “	“
“	“	古川 中	初段	C “	“
“	長房	石川 義秋	4段	D “	“
“	由木	嶋根 昭	2段	D “	“
“	北野	刀根 正樹	3段	E “	“
“	“	飯泉 仁	2段	E “	“

審判

審判長	審判	氏名	碁老連技術顧問
審判長	名取 豊彦	碁老連技術顧問	
審判	川中 章	“	

準備委員

委員	氏名	碁老連業務運営室	碁盤引取返還
委員	橋本 一	碁老連業務運営室	碁盤引取返還
“	高橋 重二	碁老連業務運営室	“
“	塚原 和利	碁老連業務運営室	“

7月25日

第9回ボケ防止のための啓発囲碁長房大会成績表

3

A・Bクラス(3段以上)

優勝	石井 正之	3段	(4段に昇段)		
準優勝	山崎 修	3段			
3位	松井 豊	4段			
(4位)	塚原 和利	4段			
予選	3勝	山崎 修	3段	塚原 和利	4段
	2勝	松井 豊	4段	石井 正之	3段
	"	山口 昌彦	4段	牛丸 裕	5段
	1勝	関戸 一郎	3段	佐藤 要吉	5段
	0勝	小川 勇	7段	石川 義秋	4段

(抽選により決勝戦に出場)
藤岡 光四郎 4段
渋谷 昭男 3段

B・Cクラス(準初段~2段)

優勝	香山 勲	2段	(3段に昇段)		
準優勝	細井 昌男	初段			
3位	中野 貞男	準初段			
(4位)	加園 明	2段			
予選	3勝	香山 勲	2段	加園 明	2段
	2勝	細井 昌男	初段	中野 貞男	準初段
	"	田所 富男	準初段		
	1勝	斎藤 登	初段	佐々木 慶兆	2段
	"	田中 正和	初段	石川 哲	2段
	0勝	田中 昌一	初段		

(抽選により決勝戦に出場)

C・D・Eクラス(1級~10級)

優勝	松本 登	6級	(5級に昇級)		
準優勝	和田 利市	1級			
3位	保坂 光男	4級			
(4位)	松下 和三郎	3級			
予選	3勝	松下 和三郎	3級	保坂 光男	4級
	2勝	松本 登	6級	和田 利市	1級
	"	山下 善子	9級	三浦 秀夫	2級
	1勝	谷津 義一	3級	大越 栄子	4級
	0勝	山田 栄吉	4級	浜崎 義夫	3級

(抽選により決勝戦に出場)

7月18日

団体対抗戦成績表(6回戦)

()内は、6段~初段の参加者と勝数を示す。

浅川 チーム	6勝	(真田3 金田0 梅沢2 池田0 田中利1 堀田0)	勝点0	計2
由井 "	12 "	(江口1 養田1 三上2 奥山3 倉田2 吉田3)	" 1	" 4
中野 チーム	12勝	(黒沢1 浅野3 小櫃2 福島3 布施2 中川1)	勝点1	計3.5
元八王子 "	6 "	(山下1 佐宗0 戸泉2 山崎1 橋本1 八木1)	" 0	" 2
北野 チーム	11勝	(早川1 鎌倉3 牧野1 横藤田2 山本林2 佐藤2)	勝点1	計4
大和田 "	7 "	(亀谷2 藤井2 天野0 安藤1 秀島2 宮脇0)	" 0	" 1
由木 チーム	10勝	(赤崎3 森山2 木名瀬0 佐々木3 塩脇1 倉井1)	勝点1	計5.5
長房 "	8 "	(小川1 佐藤1 塚原2 関戸1 石川1 斎藤2)	" 0	" 2

地区別 - 名人 (前期) - 王座 (後期) 決定

4

	前期名人	後期王座
浅川	真田 誠次 7段	梅沢 淳 5段
元八	山崎 稔 3段	五十嵐 寛 5段
中野	布施 馨 2段	浅野 照明 6段
大和田	小山 和雄 4段	安田 実 2段
由井	福田 喬 4段	松島 清雄 3段
由木	赤崎 一郎 7段	岡部 隆男 4段
北野	鎌倉 正曠 6段	山本 徳美 6段
長房	加園 明 2段	塚原 和利 4段

『囲碁と私』

68才の雑感 吉開 孝之 「浅川囲碁同好会所属」

年をとると少しは人間が出来てくるものだとももの本にも教わり自分でも半ばそう信じていた。だが実際に年をとってみると現実とは全く違っていた。少しも賢くも利口にもなっていないのは仕方がないとして、いよいよ短気で強情でそのくせ涙もろくなってきた。世間で言う「熟年」とはほど遠い。しかしながら、この未熟さの自覚は私にとって必ずしも不快なことでも不幸なことでもない。なぜなら未熟さと若さとは表裏一体だからだ。肉体の衰えは当然としても、古希に近い精神がこんなに若いものだとはかつて想像できなかった。悟りとは無縁だ。論語にある「四十而不惑、五十而知天命、六十而耳順」は嘘だ。そんな人生は面白くない。迷ってこそその人生だ。私は自分の未熟さを大事にしたいと思う。

未熟と言えば私の囲碁がことにそうだ。棋書も結構手元にあって、余暇さえあれば毎日でも衛星放送を通してプロの対局をみることができなのに、一向に上達しない。ただ囲碁のお陰でいろいろな人に出会うことが出来たし、これからも多くの人に会うことが出来る。囲碁を知って本当に良かったと思う。幸いにして、これまで囲碁を通して知己になった人々にたいして悔しい思いはしても不快な気持ちは全く味わったことはない。未熟さ故に相手を充分に楽しませ自分も楽しめるような碁はまだ当分望めないが、少なくとも相手に不快感だけは与えないようにしたいと心がけている。これが私の友人に対するせめてもの謝意の証である。今後も囲碁を通して是非多くの方々の知遇を得たいと願っている。